

MEIJI
GAKUIN
UNIVERSITY



明治学院大学

マスコミ関係各位

2018年10月25日

昭文社商品化・日本郵便株式会社関東支社販売 IoT 技術による おかえり支援サービス「おかえり QR」 岡本多喜子社会学部教授がアドバイザーに就任

明治学院大学（東京都港区、学長 松原康雄）社会学部岡本多喜子教授が、株式会社昭文社（東京都千代田区、代表取締役社長 黒田茂夫、以下昭文社）が、IoT 技術により新たに商品化した、要支援者の家族向けサービス「おかえり QR」開発にあたり、アドバイザーに就任いたしました。

「おかえり QR」は、道に迷った要支援者が身につけているシール型 QR コードを周囲の人が読み取ることで、家族・介護者に居場所を発信し、無事に家族の元にかえすことを目的としたおかえり支援サービスです。「おかえり QR」のシールを高齢者や子どもなど守りたい人の持ち物等に貼り、シールシートに記載の ID 番号と家族・介護者のメールアドレスを登録しておくことで、道に迷った対象者を発見した人が QR コードをスマートフォンに読みこみ、簡単な入力を行うだけで、家族に現在の状況や発見場所の位置情報等を知らせることができます。発見者に家族のメールアドレスは開示されず、発見者の個人情報も不要ですので、家族と発見者がともに安心して利用できるサービスです。

（※サービス詳細につきましては、p.3-5の昭文社からのプレスリリースをご覧ください。）



高齢化が進む中、認知症等さまざまな病気で帰宅が困難になる方やその家族・介護者に「安心を提供したい」という思いの下、長年培ってきたデジタル地図サービスおよび位置・情報サービスに強みをもつ昭文社が商品化しました。開発にあたり、地域で生活する高齢者の環境改善の研究に取り組む岡本多喜子本学社会学部教授がアドバイザーに就任し、今後も福祉に関わる事業へのアドバイスをを行います。地域の見守り拠点として社会貢献に積極的に取り組む日本郵便株式会社関東支社（さいたま市中央区、社長 金子道夫）が、10月26日より、埼玉県川口市、蕨市、戸田市、さいたま市の99郵便局にて販売いたします。

【岡本多喜子教授 コメント】

「10年前に本学がある港区の職員と一緒に作成した「救急医療情報キット」が取り結んだ縁で、昭文社の「おかえり QR」の開発の一部に関わることになりました。QR コードを使うという発想は私にはなく、当初は驚くことばかりでした。しかし実際に試作品を周囲に見せると、とても反応が良く、すぐにでも使いたいという声もありました。本学社会学部は、社会に関わる問題を明らかにし、その問題の解決策を考えています。これまでの研究者としての知識が、社会に役立つのではと思い、アドバイザーとなりました。」



取材のお問合せは…明治学院大学 総合企画室広報課 担当：圓道・濱口

〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37

Tel: 03-5421-5165(直通) Fax: 03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp <https://www.meijigakuin.ac.jp/>

MEIJI
GAKUIN
UNIVERSITY



明治学院大学

マスコミ関係各位

2018年10月25日

【岡本多喜子 明治学院大学社会学部教授 プロフィール】

日本社会事業大学大学院修士課程修了

東京都老人総合研究所から東海大学教養学部を経て、

1999年明治学院大学社会学部社会福祉学科助教授

2000年4月に同教授

2002年度・2003年度 社会福祉学科主任

2004年度・2005年度 学生相談センター長

サイモン・フレーザー大学（カナダ）老年学部 visiting fellow（2006年9月から12月）

2008年度・2009年度大学院主任

2012年度・2013年度社会学部長

2015年7月～2016年3月明治学院大学学長補佐

日本老年行動科学会常任理事

取材のお問合せは…明治学院大学 総合企画室広報課 担当:圓道・濱口

〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37

Tel: 03-5421-5165(直通) Fax: 03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp <https://www.meijigakuin.ac.jp/>

2018年10月25日
株式会社 昭文社

**「ご家族にいつもの安心を。」IoT 技術で安心をご提供
おかえり支援サービス「おかえり QR」販売開始
～埼玉県川口市、蕨市、戸田市、さいたま市の99郵便局にて販売～**

株式会社昭文社（東京都千代田区、代表取締役社長 黒田 茂夫、東証コード：9475）は、道に迷われた方などを対象に、IoT 技術により、シール型 QR コード^{※1}を読み取ることでご家族、介護者の方に居場所を発信できるおかえり支援サービス「**おかえり QR**^{※2}」を、日本郵便株式会社関東支社（さいたま市中央区、支社長 金子 道夫、以下日本郵便）および明治学院大学（東京都港区、学長 松原 康雄）社会学部 岡本多喜子教授のご協力の下、商品化し、10月26日より埼玉県の川口市、蕨市、戸田市、さいたま市の99郵便局にて販売することをお知らせいたします。

※1 「QR コード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

※2 「おかえり QR」は商標登録出願中です。

なお本サービスは、**地域の見守り拠点**として地元からの厚い信頼の下、社会貢献に積極的に取り組んでいる日本郵便と、長年培ってきた**デジタル地図サービス**および**位置・情報サービス**に強みを持つ昭文社が、高齢化が進む社会背景の中、認知症等様々な病気で帰宅が困難になる方やそのご家族、介護者の方に「**安心をご提供したい**」という強い思いの下、社会福祉学の権威であり、地域で生活する高齢者の環境改善の研究に取り組んでおられる**明治学院大学社会学部** 岡本多喜子教授がアドバイザーとして参加し、**郵便局、一般企業、学術機関**が一体となって開発・販売する、大変意義深いサービスです。

発見から「おかえり」までご家族のみまもりをサポートします。

おかえり QR は、万一ご家族などが迷子になられた際に、発見者が現在の状況や発見場所などを即時にご家族に伝え、安心をお届けするサービスです。
QR シールは衣類や靴、帽子など、発見者が分かりやすい場所に貼付してください。

おかえり QR サービスの流れ



1 発見者がQRコードを読み取ります。 2 現在の状況をお伝えます。 3 ご家族に連絡が届きます。

ご年配の方やお子様の持ち物に貼付してください。

昭文社 価格：3,240円(税込)

※本サービスの利用によっても、捜索対象の方が見つからないことについての責任は負わないものとします。
※本サービスの利用の有無を問わず、捜索対象の方の安全、健康、生命の責任は負わないものとします。

販売者：株式会社郵便局対応サービス

<「おかえり QR」サービス説明ポスター（一部）>



おおかえりQR

れんらくさき

<「おかえり QR」シール例>

■「おかえり QR」企画開発責任者 池田有作 コメント

<おかえり QR>シールは、日常の暮らしの中での気づきから生まれました。
おでかけした際など、「迷子かな？」と気づいてもなかなか声をかけづらく、協力したいけれど…ためらっている自分がおりました。
状況や場所だけでもすぐにご家族へ伝えることができ、そして誰もが手軽に利用できるサービスが実現できないか？という思いから、企画、開発を進めてきました。
この間、岡本教授、日本郵便様のお力添えをいただき、みなさまにサービスをお届けできる日を迎えることができました。
このサービスを通じて、微力ながら、地域社会に貢献できれば嬉しい限りです。



<担当者近影>

【リリースに関する問い合わせ】株式会社 昭文社 広報担当 竹内 渉

TEL03-3556-8271 FAX03-3556-8164

昭文社ホームページ <http://www.mapple.co.jp/>

■ 「おかえり QR」アドバイザー 明治学院大学 岡本多喜子教授のコメント

10年前に本学がある港区の職員と一緒に作成した「救急医療情報キット」が取り結んだ縁で、昭文社の「おかえり QR」の開発の一部に関わることになりました。QRコードを使うという発想は私にはなく、当初は驚くことばかりでした。しかし実際に試作品を周囲に見せると、とても反応が良く、すぐにでも使いたいという声もありました。本学社会学部は、社会に関わる問題を明らかにし、その問題の解決策を考えています。これまでの研究者としての知識が、社会に役立つのではと思い、アドバイザーとなりました。

【岡本多喜子 明治学院大学社会学部教授 プロフィール】

日本社会事業大学大学院修士課程修了
 東京都老人総合研究所から東海大学教養学部を経て、
 1999年明治学院大学社会学部社会福祉学科助教授
 2000年4月に同教授
 2002年度・2003年度 社会福祉学科主任
 2004年度・2005年度 学生相談センター長
 サイモン・フレーザー大学（カナダ）老年学部 visiting fellow（2006年9月から12月）
 2008年度・2009年度大学院主任
 2012年度・2013年度社会学部長
 2015年7月～2016年3月明治学院大学学長補佐
 日本老年行動科学会常任理事



<岡本教授>

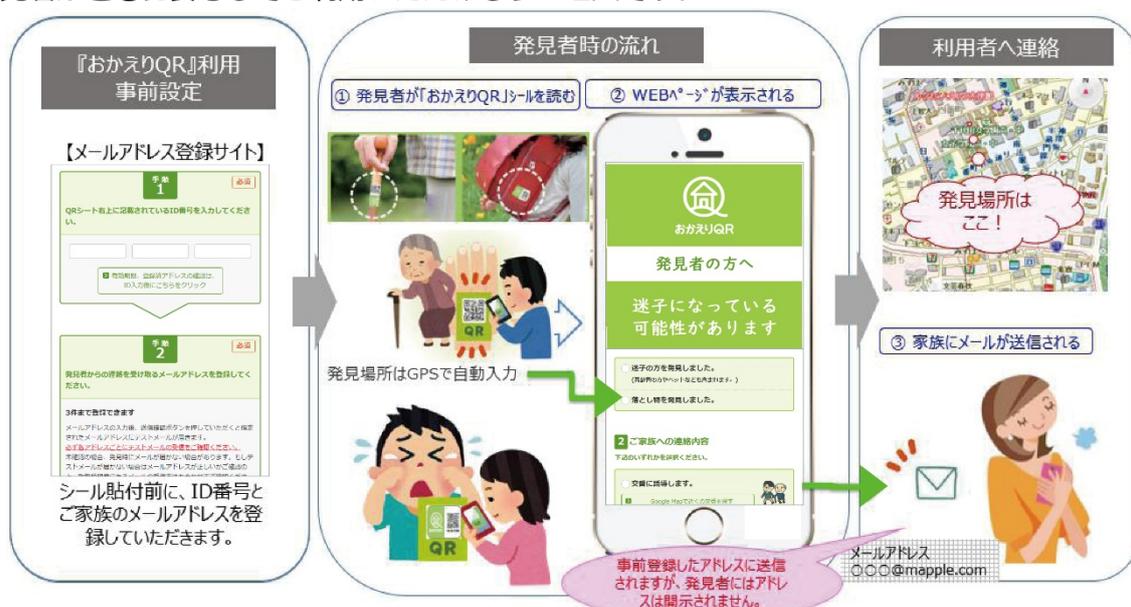
■ 「おかえり QR」サービスの概要

「おかえり QR」は、ご自身の居場所がわからなくなった方が、無事にご家族の方の元へ辿り着けることを目的としたサービスです。

ご家族の方は事前に「おかえり QR」のシールを高齢者やお子様など、守りたい方の持ち物等に貼り、シールシートに記載の ID 番号とご自身のメールアドレスを登録しておきます。

もし対象の方が道迷い等に陥っても、発見した方が QR コードをスマートフォンで読み込んで簡単な入力を行うだけで、ご家族の方に現在の状況や発見場所の位置情報等をお知らせすることができます。

その際、発見者にご家族のメールアドレスは開示されず、発見者の方の個人情報も不要ですので、ご家族と発見者がともに安心してご利用いただけるサービスです。



<「おかえり QR」サービスイメージ>

【リリースに関する問い合わせ】株式会社 昭文社 広報担当 竹内 渉

TEL03-3556-8271 FAX03-3556-8164

昭文社ホームページ

<http://www.mapple.co.jp/>

■商品概要

名 称	おかえりQR
販売開始日	2018年10月26日(金)
販売郵便局	川口市、蕨市、戸田市、さいたま市緑区、さいたま市南区、さいたま市桜区 さいたま市浦和区の全郵便局計99局
販売単位	シート単位で販売します。
販売価格	3,240円(税込)

【ご参考】



<「おかえりQR」シールシートデザイン
※原寸ではありません。実際はA4判となります>

【リリースに関する問い合わせ】株式会社 昭文社 広報担当 竹内 渉

TEL03-3556-8271 FAX03-3556-8164

昭文社ホームページ <http://www.mapple.co.jp/>